

2026 年度 近畿本部化学部会 10 月度講演会(9/26)の開催のお知らせ**メインテーマ：マテリアルイノベーション**

近畿本部化学部会主催の本年度下期最初の CPD 認定講演会です。近畿本部会場出席（定員 18 名）とテレワーク（TW）式を併用しての開催です。今回は「マテリアルイノベーション」として関西大学の原田美由紀先生に理工系分野における研究活動の内容とその経験を踏まえた女性研究者としての視点から、女性の活躍の場の拡大とその課題についてもお話しいたします。なを、「10 月度講演会」ですが今年度は予定を早めて 9 月 26 日に開催いたします。

また、今回は、技術士の方に限定させていただきます。

- 日 時：2026 年 9 月 26 日（土） 14：30～16：30 （受付：14：00～14：30）
- 場 所：(公社) 日本技術士会 近畿本部会議室（近畿富山会館 2 階）＋web(Teams 配信)
- 内 容：

開会： 14：30

講演： 14：40～16：10

演題： 『エポキシ樹脂材料の配列制御による強靱化・高放熱化』
—女性研究者の活躍の場の拡大とその課題について—

講師： 原田美由紀氏 博士（工学） 関西大学 化学生命工学部 教授

要旨： 熱硬化性高分子材料には多様な特性が求められるが、とりわけエポキシ樹脂は塗料・接着剤から電子部品材料に至るまで幅広い分野で利用されている。エポキシ樹脂は接着性に優れることから、異種材料との複合化においても極めて有用である。我々は液晶性を発現するメソゲン基をエポキシ樹脂の骨格構造に導入することによって、高性能化・高機能化が実現できることを報告してきた。本講演では、エポキシ樹脂の網目鎖構造の配列制御に着目し、高耐熱性、破壊強靱性の付与、さらには放熱性を両立させる材料設計の考え方と具体例を紹介する。また、近年耐熱性高分子材料として注目されているシアネートエステル樹脂の変性への応用事例についても解説する。さらに、理工系分野における研究活動の経験を踏まえ、女性研究者としての視点から、女性の活躍の場の拡大とその課題についても述べる。

事務連絡・閉会： 16：30

この後、懇親会も用意しております。17:00-18:30

- 申込方法：以下の URL より 9/19 までに申し込みください。

<https://forms.gle/K6XFTpy5ughJ7b5fA>

払込先：参加費は下記の口座に、**事前に**振込みください。

送金先 KL：ゆうちょ銀行「日本技術士会近畿本部化学部会」14310-83365591

(補足)ゆうちょダイレクトに登録して送金をされますと送料手数料は月 5 回まで無料

送金先 KM：三井住友銀行園田支店「日本技術士会近畿本部化学部会」422-5242598

(補足)三井住友銀行ネットバンキングに登録して送金をされますと送料手数料は無料

参加費（資料代）：会員 1,000 円、非会員 2,000 円、近畿本部協賛団体（化学部会）は無料

会員：日本技術士会員（KL 口座）、化学物質管理研究会員（KM 口座）、他はどちらも可

配布法：電子ファイルにて、一括メール送信方法にて、開催前にお送りします。

CPD 参加票：講義終了後に参加者にお送りします。

問合せ先：化学部会 斎藤俊 saitoh2024@ymail.ne.jp

（当日の緊急連絡用）090-3485-5527

以上